



連続・広範囲かつ高精細な表面画像をつくります

画像処理の産業応用、表面画像高精度処理

技術分野分類 5106：計測工学

技術キーワード C：計測機器 D：計測システム F：センシング情報処理

産業分類 E-27：業務用機械器具製造業

内 容	概要	線状の範囲を高速・高精細に撮像するラインセンサカメラを応用する技術。対象物の表面に沿ってこのカメラを移動させながら連続撮像した線状画像群を再構成して、広範囲・高精度な表面画像が生成される。
	従来技術・競争技術との比較(優位性)	通常のエリア撮像に比べ以下の特徴をもっている。精度が高く連続的な表面画像が容易に得られる。ライン撮像なため、円筒面であっても、一様な明るさの表面画像になる。ライン画像の逐次処理により、撮像と画像処理が同時にできる。移動方向が直進でなくとも画像生成可能。
	本技術の有用性	車両に搭載したカメラにより、路面の連続写真が生成でき、路面の検査が容易になった。円筒面の高精度画像検査ができた。ロール状シートの連続・実時間画像検査ができた。
関連情報 (図・表・写真等)	<p>車両による連続ライン撮像から生成された高精細路面画像</p>	
適用可能製品	広範囲で高精度な表面検査。円筒面の検査。反射特性を工夫した画像撮像による高精度検査。	
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	黒宮 明 名古屋市工業研究所 システム技術部電子技術研究室 主任研究員
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	名古屋市工業研究所 支援総括室 052-661-3161 / 052-654-6788 kikaku@nmiri.city.nagoya.jp

■知的財産 特許 3820428 号 「道路画像の合成方法と合成装置」ほか

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2012年10月31日